

【学校教育目標】 夢に向かって 自ら学ぶ 豊かで たくましい生徒

黒西中だより



TEL 048-768-5454

心のホット相談室 TEL 048-764-1110

<http://kuronishichu.style.coocan.jp/>



第 11 号

令和7年3月1日

生徒数

1年	85名	3学級
2年	83名	3学級
3年	92名	3学級
4組	3名	1学級
5組	2名	1学級
合計	265名	11学級

『Spring has just come!』

校長 檜田 光東

寒さの中にも暖かな春の気配を感じることができる季節となりました。いよいよ3年生は9カ年の義務教育を終え本校を卒業し、それぞれの新たな道へと進んでいく時となりました。在校生である1・2年生は今までお世話になった3年生に感謝の気持ちを込め、卒業証書授与式では名脇役となり3年生に、また保護者の皆様に感動していただけるような式になるように精一杯取り組んでいます。

春がそこまで来ています。4月になると、新学期が始まり、新たな環境がみなさんを迎えます。次に紹介する詩はL.E. & Woody というアマチュアの方が作った歌の歌詞です。曲名は『Spring has just come!』といいます。日本語に直すと「春がやって来た!」という感じでしょうか。入試が無事終わった時に書かれたそうです。

春の風 きらめく 日射しゆらゆら 公園通り
日だまりに包まれて いつの間にか居眠り
ちょうちょ達 おいかけて はしゃぎ回る 子どもの声
公園の中では 誰もが みんな楽しそう
時折吹く 冬の風 まだ冷たいけれど 流れる汗 火照るほほに 風が優しく過ぎる
So spring has just come! 冬にさよなら 何か変わる時さ

春の風 ゆらめく 日射しキラキラ 公園通り
日だまりに包まれて いつか歩こう 二人で
木漏れ日を 見上げては 何か指差す 子どもの影
公園の中では 誰もが みんな嬉しそう
時折降る 冬の雨 まだ冷たいけれど こらえきれず 流す涙 雨が隠してくれる
So spring has just come! 冬にさよなら 何か変える時さ

So spring has just come! 冬にさよなら 君が変わる時さ
So spring has just come! 冬にさよなら 君を変え季節



先日、仙台育英学園高等学校野球部監督 須江 航先生の御講演を聞く機会がありました。多くの示唆となる言葉をいただきましたが、その中でも「挫折から人生の角度を1度変える。」という言葉が印象深く心に残りました。分度器で見ると1度の目盛りはとても小さいですが、1m先は1.75cmのずれ、10m先は17.5cmのずれ、そして月と地球の距離まで行くと、地球5個分のずれが生じる。つまり1度変えれば十分に自分の人生が変わるというお話しでした。春は新しい自分を見つけることができる季節です。自分の夢に向かって何かを少しでもいいので変えてみましょう。

保護者の皆様、地域の皆様、本校学校便りを1年間お読みくださりありがとうございました。今号をもちまして今年度の学校便りを終了させていただきます。次年度も「学校便り」同様に本校の教育活動に対して、ご理解とご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。